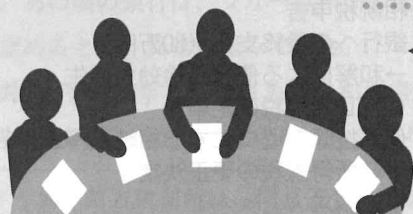


事例から学ぶ 税務の核心

～ひたむきな税理士たちの研鑽会～



<第91回> 債務控除と債務免除益に関する
高裁判決を受けて

大阪勉強会グループ 著
(濱田康宏・岡野訓・内藤忠大・白井一馬・村木慎吾)

[前回(第90回)はNo3793(令和6年3月11日号)に掲載いたしました。]

相続税の債務控除が認められたいにもかかわらず、その債務免除益には一時所得課税
がされ
だが、半 sample sample sample

1 はじめに

濱田) 最近、高裁(東京高判令和6年1月25

続税対策のためなら金融機関はこんな提案をするのかという部分も見ものです。

岡野) 税務の方では、債務免除益への所得税

sample

sample

sample

ける債務
ています。
理解が分か
議論して

白井) 地裁(東京地判令和5年3月14日令和元年(行ウ)第615号所得税更正加算取消等請求事件)では

いきましょう。

で納税者全面
した。

sample

sample

sample

内藤) この事件は税務もさることながら、相

法人税

所得税

源泉税

消費税

国際課税

相続贈与

通則法

地方税

裁判裁決

その他